

# 男女共同参画に関する市民アンケート調査表

あなたご自身のことについて、おたずねします。

## F1 あなたの性別は。(1つだけ)

- 1 男性
- 2 女性
- 3 どちらでもない
- 4 答えたくない
- 5 その他( )

## F2 あなたの年齢は。(1つだけ)

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1 20～24歳 | 7 50～54歳  |
| 2 25～29歳 | 8 55～59歳  |
| 3 30～34歳 | 9 60～64歳  |
| 4 35～39歳 | 10 65～69歳 |
| 5 40～44歳 | 11 70～74歳 |
| 6 45～49歳 | 12 75歳以上  |

## F3 あなたは結婚していますか。(1つだけ)

- 1 既婚(事実婚や内縁関係、別居中を含む)
- 2 離別または死別
- 3 未婚

## F4 あなたにはお子さんがおられますか。(1つだけ)

(※別居、独立したお子さんも含みます。)

- 1 子どもがいる
- 2 子どもはいない

## F5 あなたのお仕事を教えてください。(1つだけ)

(※2つ以上お仕事をお持ちの方は、主なものを1つ選んでください。)

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1 勤め人(常勤)        | 7 学生     |
| 2 勤め人(パートタイマーなど) | 8 無職     |
| 3 自営業(農林水産業)     | 9 その他( ) |
| 4 自営業(農林水産業以外)   |          |
| 5 主婦             |          |
| 6 主夫             |          |

**F6 あなたの世帯構成はどれですか。(1つだけ)**

- 1 単身世帯(ひとり暮らし)
- 2 1世代世帯(夫婦だけ)
- 3 2世代世帯(親と子)
- 4 3世代世帯(親と子と孫)
- 5 その他( )

**男女の地位の平等について、おたずねします。**

**問1 あなたは、次のような各分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。(それぞれ1つだけ)**

(A~Hでそれぞれ1つだけ)	男性の方が優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が優遇されている	その他
A 家庭生活の中で	1	2	3	4	5	6
B 就職の機会や職場の中で	1	2	3	4	5	6
C 学校教育の中で	1	2	3	4	5	6
D 地域活動の中で	1	2	3	4	5	6
E 政治経済活動の中で	1	2	3	4	5	6
F 法律や制度の面で	1	2	3	4	5	6
G 社会通念・習慣・しきたりなどで	1	2	3	4	5	6
H 社会全体として	1	2	3	4	5	6

**問2 今後、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも)**

- 1 女性を取り巻くさまざまな偏見や、固定的な社会通念・慣習・しきたりを改める
- 2 法律や制度の面での見直しを行い、女性差別につながるものを改める
- 3 女性自身が経済力をつけたり、知識・技術を習得するなど、積極的に力の向上を図る
- 4 女性の就業、社会参加を支援する施設やサービスの充実を図る
- 5 行政や企業などの重要な役職に一定の割合で女性を登用する制度(クォータ制)を採用・充実させる
- 6 男性側の意識改革(女性の活躍に対する理解や協力など)
- 7 子どもの時から家庭や学校で男女の平等について教える
- 8 必要性を感じない(そもそも平等である必要はない)
- 9 むしろ、女性の方が優遇されている
- 10 その他( )

**男女の生き方について、おたずねします。**

**問3 「男性は仕事、女性は家庭」という考え方がありますが、あなたはどのように思いますか。(1つだけ)**

- |              |      |
|--------------|------|
| 1 賛成         | →問4へ |
| 2 どちらかといえば賛成 | →問4へ |
| 3 どちらかといえば反対 | →問5へ |
| 4 反対         | →問5へ |
| 5 どちらとも言えない  | →問6へ |
| 6 その他( )     | →問6へ |

**問4 【問3で、「1 賛成」「2 どちらかといえば賛成」と答えた方にお聞きします。】  
「賛成」の主な理由は、次のうちどれですか。(いくつでも)**

- |                                    |      |
|------------------------------------|------|
| 1 日本の伝統的な家族のあり方だから                 | →問6へ |
| 2 自分の両親も役割分担をしていたから                | →問6へ |
| 3 男性が外で働いた方が、多くの収入を得られるから          | →問6へ |
| 4 女性が家庭を守った方が、子どもの成長などにとって良いから     | →問6へ |
| 5 家事・育児・介護と両立しながら、女性が働き続けることは大変だから | →問6へ |
| 6 その他( )                           | →問6へ |

**問5 【問3で、「3 どちらかといえば反対」「4 反対」と答えた方にお聞きします。】  
「反対」の主な理由は、次のうちどれですか。(いくつでも)**

- |  |  |
|--|--|
| 1 男女平等の精神に反するから                                  |  |
| 2 自分の両親も外で働いていたから                                |  |
| 3 男性も女性も働いた方が、多くの収入を得られるから                       |  |
| 4 女性が働いて能力を発揮した方が、個人や社会にとって良いから                  |  |
| 5 家事・育児・介護と両立しながら、女性が働き続けることは可能だから               |  |
| 6 固定的な男性と女性の役割分担の意識を押しつけるべきではなく、当事者の考え方を尊重すべきだから |  |
| 7 男性がもっと家事・育児・介護を担っていくべきだから                      |  |
| 8 その他( )   |  |

**問6** 女性の社会進出等に伴い、「選択的夫婦別姓制度(結婚後も旧姓を使うことができる制度)」の導入が議論されていますが、あなたはごどう思いますか。(1つだけ)

- 1 賛成
- 2 どちらかといえば賛成
- 3 どちらかといえば反対
- 4 反対
- 5 どちらとも言えない
- 6 その他( )

**問7** あなたは、経済的な理由や、家族の無理解などにより、生理用品の利用が困難となる「生理の貧困」といわれる問題を知っていますか。(1つだけ)

- 1 言葉も、その内容も知っている
- 2 言葉は知っている(聞いたことがある)が、内容はよく知らない
- 3 言葉も知らなかった

**問8** 【女性の方にお聞きします。】  
あなたは、生理用品の入手に苦勞したことがありますか。(1つだけ)

- 1 経済的な理由で、苦勞したことがある
- 2 家族の無理解で、苦勞したことがある
- 3 その他の理由で、苦勞したことがある( )
- 4 苦勞したことはない

**女性の活躍について、おたずねします。**

**問9** 社会の中で意思決定の場に女性の参画が少ないのは、何が理由だと思いますか。(いくつでも)

- 1 家庭、職場、地域における性別役割分担、性差別の意識
- 2 男性優位の組織運営
- 3 家庭の支援・協力が得られない
- 4 女性の能力開発の機会が不十分
- 5 女性の活動を支援する仕組みの不足
- 6 女性側の積極性が十分でない
- 7 女性の参画を積極的に進めようと意識している人が少ない
- 8 その他( )

**問10** 女性が活躍できる仕事・職場環境にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも)

- 1 経営者が女性の活躍推進に積極的である
- 2 職場の上司・同僚が、女性が働くことに理解がある
- 3 育児・介護との両立について職場の支援制度が整っている
- 4 長時間労働の必要がない、勤務時間が柔軟である
- 5 身近に相談できて目標になる女性(ロールモデル)がいる
- 6 性別に関係なく仕事が適正に評価される
- 7 仕事にやりがいがある
- 8 その他( )

**問11** 女性の活躍が進むためには、家族や社会等でどのような環境整備が必要だと思いますか。(いくつでも)

- 1 夫やパートナーの積極的な家事・育児・介護への参加
- 2 夫やパートナー以外の家族・地域による家事・育児・介護への参加
- 3 保育施設等の育児サービスの充実
- 4 福祉施設等の介護サービスの充実
- 5 利用しやすい(育児・介護以外の)家事サービスがある
- 6 スキルアップに向けた研修や職業相談等の再就職しやすい環境が整っている
- 7 起業を希望する際に資金調達やノウハウが取得しやすい環境が整っている
- 8 総合的な相談窓口が整備、充実している
- 9 その他( )

**問12** あなたは、今後どのような分野で女性の参画が進むべきだと思いますか。(いくつでも)

- 1 国、県や市町村議会の議員
- 2 国、地方公共団体の審議会等委員
- 3 国、地方公共団体の女性管理職、女性職員
- 4 企業等の女性管理職、女性従業員
- 5 起業家
- 6 学校の校長や教頭
- 7 農協、漁協等の農林水産団体の役員
- 8 自治会、ボランティア、PTA、子ども会などの役員
- 9 その他( )

**女性と仕事について、おたずねします。**

**問13 女性が職業を持つことについて、あなたはどのように思いますか。(1つだけ)**

- 1 女性は職業を持たない方がよい
- 2 結婚するまでは職業を持つ方がよい
- 3 子どもができるまでは、職業を持つ方がよい
- 4 子どもができて、ずっと仕事を続ける方がよい
- 5 子どもができたなら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事を持つ方がよい
- 6 その他( )

**問14 【現在、就業していない女性の方にお聞きします。】  
今後、就業したいとご思いますか。(1つだけ)**

- 1 常勤で就業したい
- 2 パートタイムなどで就業したい
- 3 就業したくない
- 4 その他( )

**問15 宇部市には、ハローワークの求人情報や市が保有する情報を活用し、就労相談や職業紹介を行う「JOB STA(多様な働き方確保支援センター)」があることをごご知っていますか。(1つだけ)**

- 1 名称も、その内容もご知っている
- 2 名称はご知っている(聞いたことがある)が、内容はよくご知らない
- 3 名称もご知らなかった

**仕事と家庭・地域活動の両立について、おたずねします。**

**問16 現在の状況では、あなたは次のどれにあてはまりますか。(1つだけ)**

- 1 家庭生活または地域活動よりも、仕事に専念している
- 2 家庭生活または地域活動よりも、仕事を優先させている
- 3 家庭生活または地域活動と仕事を同じように両立させている
- 4 仕事よりも、家庭生活または地域活動を優先させている
- 5 仕事よりも、家庭生活または地域活動に専念している
- 6 その他( )

**問17** 今後、男性が女性とともに家事、育児、介護、地域活動に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも)

- 1 男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくす
- 2 男性が家事などに参加することに対する女性の抵抗感をなくす
- 3 夫婦や家族間でのコミュニケーションをよく図る
- 4 周囲の人が、夫婦の役割分担等についての当事者の考え方を尊重する
- 5 社会の中で、男性による家事などについても、その評価を高める
- 6 労働時間の短縮などで、仕事以外の時間をより多く持てるようにする
- 7 男性が家事などに関心が高めるよう啓発や情報提供を行う
- 8 国や地方公共団体などの研修等により、男性の家事や育児、介護等の技能(スキル)を高める
- 9 男性が育児や介護、地域活動を行うための、仲間(ネットワーク)づくりを進める
- 10 男性が相談しやすい窓口を設ける
- 11 その他( )

**問18** 自治会長やPTA会長など、女性が地域活動のリーダーになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも)

- 1 女性が地域活動のリーダーになることに対する女性自身の抵抗感をなくす
- 2 女性が地域活動のリーダーになることに対する男性の抵抗感をなくす
- 3 社会の中で、女性が地域活動のリーダーになることについて、その評価を高める
- 4 女性が地域活動のリーダーになることについて、啓発や情報提供・研修を行う
- 5 女性が地域活動のリーダーに一定の割合で登用されるような仕組み(クォータ制)を取り入れる
- 6 その他( )

**ジェンダー意識について、おたずねします。**

(※「ジェンダー」とは、医学的な性別ではなく、社会的・文化的につくられた性別を言います。)

**問19** あなたは、性別による役割分担の意識によって、生きづらさ(不安等)を感じたことがありますか。(1つだけ)

- 1 感じたことがある
- 2 感じたことはない
- 3 その他( )

**問20** あなたは、「LGBT(性的マイノリティ、性的少数者など)」という言葉を知っていますか。(1つだけ)

- 1 言葉も、その内容も知っている
- 2 言葉は知っている(聞いたことがある)が、内容はよく知らない
- 3 言葉を知らなかった

**問21** 宇部市では、市長に宣誓を行った性的マイノリティのカップルに、各種サービスの適用範囲を拡大していこうとする「パートナーシップ宣誓制度」を、令和3年9月から導入することを知っていますか。(1つだけ)

- 1 名称も、その内容も知っている
- 2 名称は知っている(聞いたことがある)が、内容はよく知らない
- 3 名称も知らなかった

**行政への要望について、おたずねします。**

**問22** 男女共同参画社会を実現していくため、行政に対してどのような取組を望みますか。(いくつでも)

- 1 男女平等、相互理解・協力についての普及・啓発を進める
- 2 政策・方針決定過程へ女性を積極的に登用する
- 3 女性の就業を促進するために、女性の職業訓練の場を充実させる
- 4 女性の学習の場を充実させ、女性のリーダーを養成する
- 5 男女の生き方に関する情報提供や交流の場、相談、教育などの機能を整備する
- 6 学校教育の場で、男女平等や相互理解のための学習を充実させる
- 7 保育所、学童保育などの施設・サービスを整備する
- 8 介護施設、サービスを整備する
- 9 女性の進出が少ない分野への進出を促すための取組を行う
- 10 その他( )

**問23** その他、男女共同参画について、ご意見等がありましたら、自由にご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。